

## 資料 用語の解説

### あ行

#### アクセス道路

山陰近畿自動車道のインターチェンジへ結ぶ一般道路からの連絡道路。

#### IC（＝インターチェンジ）

立体交差する道路相互間、または近接する道路相互間を連絡路によって立体的に接続する施設。山陰近畿自動車道への出入口。

#### インバウンド

もともとは「帰ってくる」「内向きの」という意味で、外国人旅行者を日本へ誘致すること。

#### オープンスペース

都市や敷地内で、建物の建っていない土地や空地のこと。

### か行

#### 買い物弱者

自宅から商店までが遠く、食料品や生活用品の買い物に支障がある人。

#### 景観法

都市や農山漁村等における良好な景観の保全や形成を促進するための法律。

#### 京丹後市公営住宅ストック総合活用計画

市営住宅のストックを総合的に活用するための方針や、建替事業・改善事業等について団地毎の活用計画を定めたもの。

#### 京丹後市総合計画

本市のまちづくりの最上位計画。「京丹後市まちづくり基本条例」に沿って、本市の目指す理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」で構成される。

#### 京丹後市地域防災計画

本市の地域において、災害の発生により生ずる恐れのある住民、来訪者の生命、身体及び財産並びに地域として有する公共的財産への安全上の脅威及び損害を軽減することを目的に定められた計画。

#### 協働

市・市民・事業者などが、同じ目的を達成するために協力し、まちづくりを推進していくあり方。

#### 公共下水道

主として市街地における下水を排除し、または処理するために市が管理する下水道で、終末処理場を有するもの。

#### 公共交通

鉄道、バス、タクシーなど不特定多数の人が利用できる交通機関。

#### 合計特殊出生率

1人の女性が生涯に何人の子供を産むかを表す数値。15～49歳の女性の年齢別出生率を合計したもの。

#### 豪雪地帯対策特別措置法

豪雪地帯において、雪害の防除その他産業等の基礎条件の改善に関する総合的な対策を樹立し、その実施を推進することにより、豪雪地帯における産業の振興と民生の安定向上に寄与することを目的とする法律。

#### 交通結節機能（交通結節点）

鉄道、バス、自動車、自転車など、交通機関相互の乗り換えや乗り継ぎを行う機能や場所。

#### 交流人口

通勤、通学、買い物、文化、スポーツ、観光、レジャー、娯楽など、他市からその目的のために訪れる人口。

### さ行

#### 里地里山

原生的な自然と都市との中間に位置し、集落とそれを取り巻く二次林、それらと混在する農地、ため池、草原などで構成される地域。

#### 山陰海岸ジオパーク

日本海形成から現在に至る様々な地形や地質が存在し、それらを背景とした生き物や人々の暮らし、文化・歴史に触れることができる地域。山陰海岸国立公園を中心に、京丹後市の東端から鳥取市の西端まで、東西約120km、面積は2458.44 km<sup>2</sup>。

### 市街地空洞化

中心市街地の人口が減少し、郊外の人口が増加する人口移動現象。商業機能についても郊外化が進むことを意味する。

### 上下分離方式

鉄道施設等を北近畿タンゴ鉄道株式会社が保有し、WILLER TRAINS 株式会社がそれを借り受けて運行する新たな体制が、平成 27 年 4 月からスタートしている。鉄道通称名は、「京都丹後鉄道（丹鉄）」。

### 職住近接

職場と家庭生活を営む住居とが近接していること。

### 人口フレーム

総合計画や都市計画の策定にあたって設定する、目標とする区域内の人口。

## た行

### ターミナル

公共交通の結節点として、鉄道、バス、自家用車、タクシーの乗換機能や、駐車場・駐輪場などの機能をもつ場所。

### 多極ネットワーク型のまちづくり

医療・福祉施設、商業施設や住居等がまとめて立地し、あるいは、高齢者をはじめとする住民が自家用車を過度に頼ることなく公共交通により医療・福祉施設や商業施設等にアクセスできるなど、日常生活に必要なサービスや行政サービスが住まいなどの身近に存在する考え方。

### 地域コミュニティ

自治会活動、防犯・防災活動、高齢者福祉、子育て支援など、住民相互の交流が行われる地域社会。

### 地域連携軸

市内各町を道路や交通機関によって形成されるつながり。

### 定住人口

その地に定住している人口。

### 都市機能

交通・生活基盤、情報・娯楽・文化・スポーツ、医療・福祉、教育、消費・金融など、都市におけるしくみや働き。

### 都市基盤

道路、公園、上下水道、鉄道など、都市活動をしていくために必要な産業基盤。

### 都市計画

都市の健全な発展と秩序ある整備を図るための土地利用（用途地域など）、都市施設（道路、公園など）の整備及び市街地開発事業に関する計画。

### 都市計画区域

都市計画区域は、自然的・社会的条件、人口、産業、土地利用、交通量等の現況とその推移を考慮して、一体の都市として、総合的に整備し、開発し及び保全する必要のある区域として指定されたもの。

### 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針

人口、人や物の動き、土地の利用のしかた、公共施設の整備などについて将来の見通しや目標を明らかにし、将来のまちをどのようにしていきたいかを具体的に定めるもの。

### 都市計画道路

都市基盤施設として都市計画法に基づいて指定した道路。

### 都市計画法

都市計画の内容及びその手続、都市計画制限、都市計画事業その他都市計画に関し必要な事項を定めることにより、都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、もって国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与することを目的とする法律。

### 都市下水路

主に雨水を排除して、市街地の局地的な浸水被害を軽減させるための水路

### 都市公園

都市計画法に基づき都市計画決定した公園及び都市計画区域内にある公園施設に該当する公園のこと。

## 都市施設

都市計画法に規定された都市施設のうち、都市計画決定されたもの。本市においては、道路、公園、下水道、火葬場、ごみ処理施設がある。

## 土地利用計画

住宅、店舗、事務所、工場など、競合するさまざまな土地利用を秩序立て、効率的な都市活動の増進、優れた環境の保護、特色ある街並みの形成などを図ることを目的として、まちづくりのルールを定めること。

な行

## 内水

堤防などによって区切られている土地にたまった流水や雨水。

## ニーズ

必要性・需要・要求。

## 日本海国土軸

日本海沿岸地域に高速交通・通信体系等の国土基盤を整備することにより、社会、経済、生活、文化等の諸機能を有機的に結合しようとする考え方

## 農業振興地域

優良な農地を確保するために農業振興地域整備法に基づいて京都府が指定した地域。農業のために利用する土地と位置づけられ、農業以外の用途への転用は厳しく制限される。

は行

## バスターミナル

乗合バスの旅客の乗降のため、乗合バス車両を同時に2両以上停留させることを目的とした施設

## バリアフリー

障害を持つ方や高齢者などが、一般社会の中で生活する上での障壁をなくす考え方。

## 風致地区

都市計画法に基づく地域地区の一種。都市計画区域内において、自然の風景などのもつ趣きや味わいを維持するために定める区域。

や行

## ユニバーサルデザイン

年齢や性別、障害の有無などに関わらず、多くの人が利用しやすいように、あらかじめ都市や生活環境に配慮したデザイン。

## ユネスコ世界ジオパーク

世界ジオパークとは世界的に貴重な地質、地形、火山などの地質遺産を複数有する自然公園で、2004年にユネスコの支援によって設立された世界ジオパークネットワーク（GGN）が審査・認定を行っている。なお、平成27年11月、第38回ユネスコ総会において、これまでユネスコの支援事業として行われてきた世界ジオパークネットワークの活動が、ユネスコの正式事業となった。

## 用途地域

都市計画法に基づく地域地区の一種で、目指すべき市街地像に応じて用途別に分類される12種類の都市計画の総称。商業系、工業系、住居系からなり、用途地域ごとに建築物の用途や健ぺい率、容積率、建物の高さなどの制限が定められている

ら行

## ロードサイド型

幹線道路の沿道に立地し、自動車に関するサービスやその他自動車利用による来店を主とした形態。

A~Z

## IC

立体交差する道路相互間、または近接する道路相互間を連絡路によって立体的に接続する施設。（Inter Change の略）

## NPO

行政や自治体、民間企業とは別に、社会的な公益活動を行う非営利の民間組織や団体。（Nonprofit Organization の略）